

お知らせ

ウェアラブルカメラ
品番 HX-A100
VQC9866

ファームウェアアップデートについて

ファームウェアバージョン 1.10 より、以下の機能を追加および変更しました。
本機の取扱説明書と併せてお読みください。

Image App の画面から  → 「カメラのセットアップ」→ 「機器情報表示」をタップし、ファームウェアのバージョンを確認してください。
バージョンが Ver.1.10 未満の場合は、バージョンアップを実行してください。

本機のファームウェアをバージョンアップするには、アップデートファイルを microSD カードにコピーして本機に挿入し、Wi-Fi/WPS ボタンとフォトショットボタンを押しながら、電源ボタンを押して電源を入れてください。

ファームウェアバージョン 1.10 使用時は、最新バージョンの Image App をお使いください。

■ Image App 対応 OS について

Android™ 端末: Android 2.3.3 以降
iOS 端末: iOS 5.0 以降

- 対応 OS は 2014 年 4 月現在のもので、また、対応 OS は変更する場合があります。
- お使いのスマートフォンによっては、正しく動作しない場合があります。

バージョンアップの最新情報や Image App の情報については、下記サポートサイトをご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/video/index.html>

設定ウィザードからの設定手順を変更しました。

設定ウィザード画面の指示に従って設定すると、本機の主な機能が使用できます。
画面の指示に従って、設定を完了してください。

- お買い上げ時や長時間未使用状態でカメラの内蔵ボタン電池が切れたときに設定ウィザードが表示されます。

1 スマートフォンの日付時刻を本機に同期させる

- 時計を設定すると、本機の撮影やライブ配信などの機能が正しくお使いいただけます。
- 同期には 60 秒ほどかかる場合があります。
- 本機の SSID とパスワードがお買い上げ時の設定の場合、設定の変更をお勧めするメッセージが表示されます。

- 1 -

撮影メニューに以下の機能を追加および変更しました。

撮影モード選択

撮影モードを切り換えると、いろいろな撮影方法で記録できます。

「通常動画撮影モード」 / 「スローモーションモード」 / 「ループ記録モード」

通常動画撮影モード

動画を記録します。

- 1920×1080/60p、1280×720/60p のときはライブ配信できません。

スローモーションモード

撮影時に高フレームレート(コマ数を多く)にして、スローモーション動画を記録します。

- 記録中にライブビューはできません。(映像 / 音声は出力されません)
- ライブ配信はできません。
- 音声を記録できません。
- 「カラーナイトビュー」、「傾き補正」、「ブレ補正」、画角モード切り換えはできません。

ループ記録モード

長時間撮影した最後の約 1 時間の動画を記録します。

- バッテリーを十分に充電してからお使いください。
- 撮影を開始すると、動画が約 2 分ごとに分割して記録されます。
- 撮影時間が約 1 時間を超えた場合、記録停止までの最後の約 1 時間が記録されます。最後の約 1 時間より前の部分は消去されます。
- ライブ配信はできません。
- 「画素数 / フレームレート」は「1280×720/30p」になります。
- 残り記録可能時間の目安が 1 時間未満の場合は、ループ記録できません。

- 3 -

2 アクセスポイント(無線ルーターなど)に接続している機器を利用するため、アクセスポイントモードでの接続設定を行う

- アクセスポイントの SSID とパスワード(認証キー)を入力します。
- Android 端末の場合、 を使って入力できます。

■ を使って設定するには (Android 端末のみ)

- 1)  をタップする
- 2) 接続する無線アクセスポイントをタップする
- 3) パスワードを入力する

- アクセスポイントを経由してスマートフォンから本機を操作できます。

3 ライブ配信に使う接続先の設定を行う

- アクセスポイントの SSID とパスワード(認証キー)を入力します。
SSID は 3 つまで登録できます。ご自宅の無線ルーターや外出先で利用するモバイルルーターなど、ご利用のアクセスポイントを登録してください。
- 以下の設定を行うと、実際にライブ配信を行えるようになります。
 - － ライブ配信の設定を行う (ライブ配信の設定については、本機の取扱説明書をお読みください)

動作確認済みのアクセスポイントについては、下記サポートサイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/video/index.html>

お知らせ

- Image App のメニューからも設定できます。

ネットワーク簡単設定の機能を追加しました。

本機とスマートフォンを Wi-Fi 接続すると、ネットワーク簡単設定が使用できます。

Image App の画面から  → 「カメラの Wi-Fi 設定」→ 「ネットワーク簡単設定」をタップし、メニュー項目をタップして設定します。

画面の指示に従って設定を完了してください。

ネットワーク簡単設定では、以下の情報を設定することができます。

- － 時計情報 (スマートフォンの時計情報と同期)
- － 無線アクセスポイント情報 (SSID とパスワード) * 1
- － LUMIX CLUB (PicMate) のログイン ID とパスワード * 2

* 1. ライブ配信モードは 3 つまで、アクセスポイントモードは 1 つのみ登録できます。

* 2. 事前にパソコンまたはスマートフォンで LUMIX CLUB (PicMate) のログイン ID / パスワードを取得してください。

お知らせ

- スマートフォンの時刻を本機と同期させる場合、60 秒ほどかかる場合があります。
- Android 端末をお使いの場合は無線アクセスポイント情報の設定時に、 をタップして SSID を検索することができます。

- 2 -

画素数 / フレームレート

記録する動画の画質を切り換えます。「撮影モード選択」によって、設定できる画素数 / フレームレートが変わります。

- 「撮影モード選択」を「通常動画撮影モード」に設定した場合
数値が大きくなるほど高画質になり、ファイルサイズも大きくなります。

「1920×1080/60p」	「1920×1080/30p」	「1280×720/60p」
「1280×720/30p」	「848×480/30p」	

- 「撮影モード選択」を「スローモーションモード」に設定した場合

「1920×1080/60fps」:	1/2 倍速スロー再生になります。 (実再生時間は撮影時間の 2 倍です)
「1280×720/120fps」:	1/4 倍速スロー再生になります。 (実再生時間は撮影時間の 4 倍です)
「848×480/240fps」:	1/8 倍速スロー再生になります。 (実再生時間は撮影時間の 8 倍です)

Delay REC

動画撮影時に撮影開始 / 一時停止ボタンを押してから約 3 秒後に記録を開始します。

マイク

撮影時の音声を記録するかしないかを切り換えることができます。

- 撮影モードが「スローモーションモード」の場合は設定できません。
- マイクが切の場合は、「風音低減」は設定できません。

傾き補正

映像の水平方向の傾きを自動で補正します。

「強」 / 「標準」 / 「切」

- 傾き補正は、動画撮影開始時、写真撮影開始時、ライブ配信開始時に動作します。
- 傾き補正が「標準」のとき、「ブレ補正」は設定できません。
- 以下の場合には「傾き補正」は効きません。
 - － カメラの傾きが大きいとき
 - － 動きが継続しているとき
- 以下の場合には設定できません。
 - － 撮影モードが「スローモーションモード」のとき
 - － 「画素数 / フレームレート」が「1920×1080/60p」、「1280×720/60p」のとき
 - － 画角モードがワイドのとき
 - － 「カラーナイトビュー」が入るとき

- 4 -

再生メニューに以下の機能を追加しました。

ムービースライドショー作成

複数の動画から動きのある部分やきれいに撮影されたと判断した部分を抜き出し、映像効果や音楽を付け加えて、短時間にして本機の microSD カードとスマートフォンに保存することができます。

- スマートフォンに保存されている画像を、タイトル画像として設定することもできます。
- 「画素数/フレームレート」の異なる動画を1つのムービースライドショーとして保存することはできません。
- スローモーションモードで撮影した動画はムービースライドショーで使用できません。

バッテリーの残量を表示する機能を追加しました。

電源を入れたときに、Wi-Fi モードランプでバッテリー残量を確認することができます。

バッテリー残量	100～76%	75～41%	40～21%	20%以下
Wi-Fi モードランプ	  	  	  	  

- Wi-Fi モードランプは約 5 秒後に消灯します。

以下の仕様を変更しました。

レンズ：
F2.5 (f = 1.68 mm)
画角： 約 160° (ワイドモード)
約 135° (スタンダード 傾き補正標準 プレ補正 OFF)
約 117° (スタンダード 傾き補正強 プレ補正 OFF)
約 104° (スタンダード 傾き補正強 プレ補正 ON)
最短撮像距離：約 30 cm